

このメールは当協会会員に登録されている方、当協会職員と名刺交換いただいた方、当協会主催の事業にご参加された方に配信しております。
今後配信を希望されない方は、お手数ですが[メール配信の停止]より配信停止の手続きをお願い申し上げます。

<目次>

▼最近の動向から▼

第 121 回 「インコタームズ 2010」

▼海外イベントのご案内▼

～マレーシア クアラルンプール～

「Supply Chain Senate」開催のご案内

▼講座・セミナー・研究会▼

【01】～物流現場改善リーダー育成のための講座～

「第 1 期 物流現場改善士資格認定講座」

【02】～ロジスティクス担当者のための～

「リスクマネジメント基礎セミナー（東京開催）」

【03】～2010 年度物流合理化賞受賞記念～

「JILS 現場研究会」

【04】～よくわかり、すぐできるカイゼンのカンドころ～

「物流業務改善演習セミナー」

【05】～確実に 3PL プロジェクトを成功に導く重要なポイント～

「実践 サードパーティーロジスティクスプロバイダーの選定と活用」

<<配信停止、変更の手続きは末尾をご参照ください>>

▼最近の動向から▼

★

■最近の動向から（第 121 回）■

>> インコタームズ 2010 <<

★

ここでは、JILS 総合研究所の調査研究、標準化活動や各種委員会動向等から、最近のホットな話題を適宜ピックアップして配信致します。

貿易実務に関わる方にはおなじみのインコタームズが十年ぶりに改訂され、インコタームズ（Incoterms）2010 として、国際商工会議所で議決され 9 月半ばに発表され、2011 年 1 月 1 日から発効となります。すでに関係機関で改訂概要が紹介されていますが、ロジスティクス分野の方にも広く知っていただくために、ここでも紹介させていただきます。

インコタームズは 1936 年に制定され、貿易取引条件に関する定義として 74 年の歴史を持っています。電子商取引でも物流業務の理解でも同様ですが、業種業態毎に、また国毎にどうしても多様な用語用法が生まれがちなビジネスの世界でこそ、用語

の標準的な定義を利用することは、各国における商慣行の違いを明確に理解し、責任や費用負担の範囲を明確にする上で極めて有効です。

インコタームズは International Commercial Terms の略称で ICC の登録商標であり、正式名称は「取引条件の解釈のための国際規則 (International Rules for the Interpretation of Trade Terms)」です。1980 年以降 10 年毎に改訂されています。

今回改訂の趣旨は、セキュリティ対策の強化や電子商取引の普及への対応を考慮したとされていますが、2000 年版に対する主たる改訂ポイントは以下のようになっています。

- 1) 規則数を 13 から 11 に削減し簡略化した (DES : 本船持込渡と DEQ : 埠頭持込渡の削除、DAF : 国境持込渡と DDU : 関税抜持込渡の、DAT : ターミナル持込渡と DAP : 仕向地持込渡への変更)。
- 2) 条件 (Terms) は規則 (Rules) の表記に変更した。
- 3) 輸出入業者の貨物安全確認に係る費用負担および THC (ターミナル・ハンドリング・チャージ) の内容や責務の範囲を明確にした。
- 4) 取引当事者間の合意がある場合に電子化書類にも紙書類同等の効力を付与した。

原文は下記サイトから購入して下さい。

<http://www.iccwbo.org/incoterms/>

なお、東京商工会議所などでは、新規則の説明会なども開催されています。

【問合せ先】 JILS 総研 吉本 yoshimoto@logistics.or.jp

▼海外イベントのご案内▼

★-----

～マレーシア クアラルンプール～

■「Supply Chain Senate」開催のご案内■

★-----

アジア各国に事業展開しているグローバル企業の SCM への取り組みが情報発信されるイベント、「Supply Chain Senate」が開催されます。

【会期】 10月27日(水) - 28日(木)

【開催地】 マレーシア クアラルンプール

詳細は以下の URL をご参照ください。

<http://www.trueventusmalaysia.com/LOGS/JILS.pdf>

▼講座・セミナー・研究会▼

★-----

～物流現場改善リーダー育成のための講座～

■「第1期 物流現場改善士資格認定講座」受講のご案内■

★-----

「物流現場改善士」は、JILS の新たな講座として、2010 年度に開設する講座です。

データを活用し、数値で議論・目標設定を行い、継続的に物流現場改善を実践する物流現場改善リーダー育成を目的としています。

講義は演習やグループ討議を取り入れた受講者参加型プログラムで、最終単位では実際の企業の物流現場をモデルにした、ケーススタディに取り組んでいただきます。

さらに、講座の進行にしたがって作成していくレポートが、受講者の担当職場の物流現場改善実行計画(案)としてまとめられ、資格取得後は自社の物流現場改善に取り組むことを促すプログラムとなっております。

物流現場改善リーダーの育成に、ぜひ本講座をご活用下さい。

【会期】 2010年11月4日(木)～2011年3月24日(木)

【会場】 東京都内会場

【定員】 60名(定員になりしだい締め切らせていただきます)

【受講料】 JILS 会 員 : 199,500円 / 1名

JILS 会員外：304,500円／1名

詳細は、以下の URL をご覧いただくか、担当宛にお問合せ下さい。

<http://www.logistics.or.jp/education/seminar/lecture.html#kaizen>

問い合わせ先：人材教育部 須山、企画支援グループ 後藤

suyama@logistics.or.jp

★

～ロジスティクス担当者のための～

■「リスクマネジメント基礎セミナー（東京開催）」■

★

本セミナーでは、ロジスティクス業務の管理者、担当者を対象とし、リスクマネジメントの基本的な考え方から企業活動に横断的に関わるロジスティクス分野におけるリスクとリスクマネジメントまでを学んでいただきます。

【会 期】2010年10月19日(火) 10:00～17:00

【会 場】三田 NN ホール スペース C(港区芝)

【参加料】JILS 会 員 36,750 円 / JILS 会員外 52,500 円

【講 師】重田 靖男 氏 (株)東京ロジスティクス研究所 顧問

緒方 順一 氏 (株)インターリスク総研 コンサルティング第二部
BCM 第一グループ長 主席コンサルタント

【対 象】ロジスティクス部門、ロジスティクス関連部門の管理者
(主任～課長クラス)の方

プログラムの詳細は下記 URL 先、PDF ファイルをご参照ください。

<http://www.logistics.or.jp/education/seminar/seminar.html>

★

～2010 年度物流合理化賞受賞記念～

■「JILS 現場研究会」■

★

JILS では会員サービス活動の一環として現場研究会を開催しております。

今回は、2010 年度物流合理化賞受賞記念として、受賞企業の物流現場を見学いたします。

■第 47 回／2010 年度 物流合理化賞／物流管理部門

(株)カスミ、SBSグループ ティーエルロジコム (株)

【会 期】2010年10月26日(火) 14:00～16:00

【見 学 先】カスミ中貫DC

【ポイント】今回の取組みは、荷主企業、物流協力会社と取引先企業にわたる「余剰在庫を発生させない仕組み」の構築事例ですが、各社がメリットを享受できる持続的な「Win-Win」の関係づくりの事例とも言えます。

見学会では、(株)カスミより、物流の改善推進体制、協力会社との物流改善の取組み状況、ティーエルロジコム (株)より、具体的な改善施策の取組み内容等を伺ったうえで改善現場を見学いたします。

【申込案内】以下URLよりPDFファイルをご参照ください。

http://www.logistics.or.jp/member/open/pdf/10honbu_genba47.pdf

■第 48 回／2010 年度 物流合理化賞／物流業務部門

アシックス物流(株) 北陸配送センター (3年連続受賞)

【会 期】2010年11月18日(木) 13:30~16:00

【見学先】アシックス物流(株) 北陸配送センター

【ポイント】2009年度、2010年度は女性スタッフの方々が受賞されているように、社員教育、特に女性スタッフの方への教育、活躍の場・機会の提供など、人材育成という観点からも学ぶべきことが多いのではないのでしょうか。

今回の見学会では、改善された施設・設備等のハード・ツールは勿論ですが、持続的に現場改善に取り組む風土、そして成果を出し続けるための仕掛け、人材の育成という観点からも、お話を伺います。

【申込案内】以下URLよりPDFファイルをご参照ください。

http://www.logistics.or.jp/member/open/pdf/10honbu_genba48.pdf

★-----

~よくわかり、すぐできるカイゼンのカンドころ~

■「物流業務改善演習セミナー」開催のご案内■

★-----

本セミナーでは、現場課題を定量化する分析手法から対策立案テクニックや改善定石の応用等、コスト削減に直結する改善技法をわかりやすく解説いたします。

【本セミナーの特徴】

◆体系的な分析手法を演習で体験していただきます。

◆分析結果を「ランク基準」(スコアカード)で自己判定する方法と課題ごとの対策案(定石集)を事例で理解できます。

◆対策案の効果予測法も演習で把握していただけます。

その他、VTRを使用した「物流業務改善の体験演習」、実務的な改善ポイントを理解するための「豊富な事例紹介」が、本セミナーの特徴となっております。

【会 期】2010年11月9日(火)~10日(水) 10:00~17:00

【会 場】タイム24ビル HALL1 (江東区青海)

【参加料】63,000円(JILS会員) / 84,000円(JILS会員外)

【対 象】物流部門・物流センターの管理者、実務担当者など

【講 師】平居 義徳 氏 経営コンサルタント(ロジスティクス)技術士

■詳細は下記URLをご参照ください。

http://www.logistics.or.jp/education/seminar/pdf/2010/10h_BA1027_gyoumukaizentk.pdf

★-----

~確実に3PLプロジェクトを成功に導く重要なポイント~

■実践 サードパーティーロジスティクスプロバイダーの選定と活用/東京開催■

★-----

3PL(サードパーティーロジスティクス)はロジスティクス、SCMの経験に加えて、3PL固有の経験を必要とするプロジェクトです。本セミナーでは、3PLプロジェクトを確実に成功させるための、様々なポイント、方法を実践的な内容で解説いたします。

【会 期】2010年11月24日(水) 10:00~17:00

【会 場】三田NNホール スペースD(港区芝)

【参加料】36,750円(JILS会員) / 52,500円(JILS会員外)

【対 象】3PL活用を考える荷主、または物流事業者の方

【講 師】藤巻 二三年 氏 (株)日本ロジスティクス研究所 代表取締役

■詳細は下記URLをご参照ください。

http://www.logistics.or.jp/education/seminar/pdf/2010/10h_BA1032_3pltk.pdf

■=====

発行：公益社団法人日本ロジスティクスシステム協会

〒105-0014 東京都港区芝 2-28-8 芝2丁目ビル 3F

TEL 03-5484-4021 FAX03-5484-4031

<http://www.logistics.or.jp/>
